

玉城 友都

「マーケティングについて学んだこと」

ぼくは、マーケティングについてまなびました。

ケーキ屋さんをはじめとするお店は、お金をもらって商品をとどけることで、「うれしい!」「楽しい!」「わくわく!」というしあわせな気持ちをとどけているということがわかりました。今回見学させていただいた仮面ライダーてんでも、おきゃくさんたちは入場りょう金をしはらうかわりに「ドキドキ!」「感動!」「大満足!」というしあわせな気持ちを受けとっていることも感じることができました。そして、その気持ちを受けとることで、またおきゃくさんがだれかをさそっておとずれることもあり、商売によってしあわせなきもちがどんどんたくさんのひとに広くわたりつながっていくということもわかりました。

しあわせが社会に広がることで地域社会のみんなの明るいミライを作ることができます。

これからは、ぼくも、ただ商品にたいしてただお金をわたすだけではなくて、何を受けとっているのかを考えたいですし、しあわせな気持ちをももらった時にはどんどん家族や親せきや友達に広めていきたいなとおもいました。それが、SDGsの8番11番12番につながるのかなとも思います。